

委員会 調査レポート



各常任委員会が所管する市の事務について行った所管事務調査と、議会広報調査特別委員会の行政視察を報告します。

議会広報調査特別委員会

議会だよりの編集と発行のために活動し、編集方法について調査研究しています。



日本一の埼玉県寄居町議会の議会だよりの編集・発行について、編集方針と特集の工夫を調査した。日本一クオリティの高い議会だよりを目指し編集・作成

寄居町議会だよりは「読まれない議会だよりに出す意味なし」というスローガンを掲げ、町民参加、政策サイクルを意識した編集を心掛けている。

特に町民参加を重視し、多くの町民の登場を心掛けている。重要案件には議員と町民の各視点を紙面に掲載している。

平成20年度からは全国町村議会議長会広報コンクールに議会だよりを出版し、平成25年度からは奨励賞1回、優良賞2回、優秀賞1回、最優秀賞を5回受賞している。

市民参加の紙面づくりを寄居町のように継続して取り組む

議員が現地に赴き、取材を行うことは広聴機能の役割を担い、議員のスキル向上にも寄与するので本市においても継続して進めていきたい。

本市でも市民意見の掲載を継続することが大切であり、テーマ設定や取材方法、編集工程などを取り入れていきたい。

今後、編集方針を作成する必要があると考える。



報告書はこちら

市民福祉委員会

市民生活部、健康福祉部、こども家庭部の事務について調査研究しています。



市民課窓口の混雑対策について調査

市民課窓口には、諸証明や異動手続き等に多くの市民が来庁している。先進自治体では手続きをデジタル化し、待ち時間短縮と業務軽減ができる「書かない窓口」を導入している。本市の混雑対策の現状を調査した。

調査結果

令和4年度に窓口で証明書を発行した件数は、最多月は3月4929件、最少月は12月3623件だった。待ち時間は概ね1〜4分であった。

平成28年度開始のコンビニ交付は、マイナンバーカードの普及により増加している。

窓口業務に関するアンケートの満足度は、令和5年度は5段階評価で平均4.65であった。

3月から開始された戸籍謄本・抄本の添付省略化や広域交付などの新システムの活用で、さらなる混雑緩和も期待される。

委員会からの提言

コンビニ交付の割合も増加傾向で、窓口業務の混雑対策は、概ねとられている。

国から公表された「地方公共団体における窓口改革の取り組み」の中にある先進事例を参考にしながら、今後は全庁的かつ効果的な対策を計画的に進めていく必要がある。

▲混雑緩和のための全庁的な対策を

令和4年度に窓口で証明書が発行した件数は、最多月は3月4929件、最少月は12月3623件だった。待ち時間は概ね1〜4分であった。

令和5年度は5段階評価で平均4.65であった。

3月から開始された戸籍謄本・抄本の添付省略化や広域交付などの新システムの活用で、さらなる混雑緩和も期待される。

委員会からの提言

コンビニ交付の割合も増加傾向で、窓口業務の混雑対策は、概ねとられている。

国から公表された「地方公共団体における窓口改革の取り組み」の中にある先進事例を参考にしながら、今後は全庁的かつ効果的な対策を計画的に進めていく必要がある。



報告書はこちら

総務文教委員会

総務部、経営企画部、教育部、会計課、監査事務局等の事務について調査研究しています。



随意契約の実態と課題について調査

本市における随意契約の実態を調査し、改善等を提言した。

※随意契約は地方公共団体が任意に相手方を選択して契約できる例外的な方法。

調査結果

現状、随意契約の内容やガイドラインは市HP上で公開されていない。工事以外の随意契約件数は285件。連続複数年契約の割合は60%を占める。運用やチェック体制に改善の余地があることがわかった。

委員会からの提言

(1) 今後、ガイドラインの公表などを検討することは一定の改善と捉える。担当部署などのような業務履行状況の確認をしているかの把握は必要である。

(2) プロポーザル方式の特性を生かし市民満足度を高めるためにも、審査員に外部の有識者を入れるなどの検討が必要であると考ええる。

(3) 随意契約内容を公表する予定だが、公表方法は市民に分かりやすい形を要望する。

(1) 今後、ガイドラインの公表などを検討することは一定の改善と捉える。担当部署などのような業務履行状況の確認をしているかの把握は必要である。

(2) プロポーザル方式の特性を生かし市民満足度を高めるためにも、審査員に外部の有識者を入れるなどの検討が必要であると考ええる。

(3) 随意契約内容を公表する予定だが、公表方法は市民に分かりやすい形を要望する。

(4) 現状の特命随意契約の内容を確認し、件数の減少に努めるべきである。また、連続複数年契約が長期化している事案は、厳密な点検を行い、運用は正体制の構築が必要である。



報告書はこちら



▲随意契約のガイドライン

コラム もっと知りたい! 福津市議会

議会での「質疑」と「質問」の違いって?

議員の議会での発言には「質疑」と「質問」の2種類があることをご存じですか。どちらも似た言葉ですが、議会ではそれぞれをこのように使い分けています。

【質疑】は議題となっているものについての疑問点を聞くことであり、本会議や委員会では議案などの審議や審査の際に行うものです。また賛否の態度決定ができるよう疑問点をただすもので、自己の意見を述べることはできません。自分の意見は、質疑の後の討論で述べます。

【質問】は、本会議において、市の仕事全般に対して行う「一般質問」がこれに当たります。「質疑」と違って自己の意見を述べることもできます。

「質疑」と「質問」どちらも疑問点を聞くけど…

	質 疑	質 問
対 象	議題となっているもの	市の仕事全般
意 見	できない(討論で行う)	できる
具体例	議案の審議・審査の質疑 【議案審査の流れ】 議案が議題となる →提案者の説明→質疑 →討論(意見)→採決(決定)	一般質問 (議員が市長に対し、市の仕事について質問すること)

議会だよりのふくつをお読みいただきありがとうございます。紙面に対する感想やご意見などがありましたら、声をお聞かせください。いただいた内容は今後の編集の参考とするほか、紙面で紹介する場合もあります。なお、原則、直接回答は行っていませんのでご了承ください。

POST CARD

8 1 1 - 3 2 9 3
福津市役所
議会事務局 行

郵送する場合
お手数ですが
63円切手を
お貼りください

G FUKUTSU
議会だよりのふくつ

2024. 春 号

フリガナ
氏名

年齢

歳

住所 〒

電話番号 (紙面掲載時の確認の際に連絡します)

ペンネーム



議会の傍聴 中継・録画配信

議会の傍聴してみませんか。傍聴の際は、議事進行の妨げとならないよう傍聴規則を遵守し、大声や拍手を厳に謹んでいただきますようお願いいたします。なお、本会、予算および決算審査特別委員会は、中継と録画配信もしています。



中継・録画配信

※託児サービスあり(要事前予約)

次回の定例会

6月定例会
6月3日(月)開会
6月19日(水)閉会予定



市議会HP

議会の地位

住民を代表する公選の議員で構成される地方公共団体の議事機関です。

議会の二つの使命

- ①地方公共団体の条例や予算等の団体意思を最終的に決定すること。
②執行機関の行財政の運営や事務処理ないし事業の実施が、すべて適法かつ適切に、公平で効率的に、そして民主的になされているかどうかを批判し監視すること。

議員の職責

議会の二つの使命を完全に達成できるよう懸命に努力すること。

編集後記

今号では、地震を想定した災害への備えについて特集しました。過去の議会質問から、現在の取り組み状況や今後の課題について、関係者の方々に取材しました。ご協力に感謝いたします。
防災・減災は、私たち一人一人の日頃の備えが大事です。防災袋の点検も心掛けたいと思います。皆さんは準備されていますか。

(中村 晶代)

発行責任者 議長 高山 賢二

議会広報調査特別委員会

- 委員長 福井 崇郎
副委員長 中村 晶代
委員 中村 恵輔 井手口 忠信
山本 祐平 石田まなみ



議会だより研修会を開催

「議会だよりふくつ」を充実させるため、議会広報調査特別委員会の研修会を開催しました。講師は以前、大幅リニューアル前の研修会でも指導していただいた久留米市や糸島市の元広報担当者や、福津市広報担当者です。主な内容は他市議会広報紙と当市議会だよりの比較検証です。
広報コンクール受賞歴を持つ講師たちから表紙・企画、レイアウト、写真などの改善点を指摘いただいたほか、読みやすくなったと高評価もいただきました。



福岡県中部十一市議会議長会議員研修会に参加

議員研修会が太宰府市で開催されました。九州国立博物館の福田淳館長を講師に、王羲之に関する歴史を学びました。世界遺産を持つ本市でも、地元の素晴らしさを後世に伝える必要性を感じました。



太宰府市議会から行政視察に来訪

太宰府市議会広報特別委員会が、本市の議会だよりを視察するために来訪されました。視察では、現在行っているリニューアルの流れや市民参加型の特集記事に移行した狙いなど、様々な取り組みをお伝えしました。意見交換の中で、市民に読んでほしいという思いで試行錯誤をしているのは、どの自治体も同じだと改めて感じた行政視察受け入れとなりました。



議会トピックス

閉会中の議会の動きを紹介します。



議会だよりについての市民の皆様の感想やご意見を紹介します。

感想やご意見は、以下のはがきを切り取り、63円切手を貼って郵送するか、市役所、市図書館、津屋崎行政センター設置の意見箱に投函してください。なお、右の感想・ご意見フォームからも提出できます。



感想・ご意見フォーム

議会だより ふくつ

2024.春号

特集 地震に備える

Q1 今号でよかったと思う記事をご記入ください。

Q2 改善してほしいと思う記事をご記入ください。

Q3 紙面の感想やご意見があればご記入ください。



- ①2400人分
②5会派
③6

ふんちゃんを探せ！
ふんちゃんクイズ 答え

市民の参加が多くなって議会だよりが身近に感じる
最近の議会だよりは市民の顔が多く掲載されていますが、知っている方を見つけると嬉しくなります。全画面に変わったことで写真がとも見やすくなりました。お花などの色が鮮やかで四季を感じやすくなりますね。
議案審議のページでお願いしたいことがあります。賛否が分かるような議案については、内容を載せていただき

市民の参加が多くなって議会だよりが身近に感じる
(福津の歴史大好きさん / 70歳代)

インパクトがある表紙、思わず手に取って読んでしまっ
「議会だよりふくつ」がリニューアルしてまず感じるのは、表紙のインパクト。
思わず、中には何が書いてあるのだろうと手に取ってしまいますね。
冒頭の特集には、知っている方の写真や意見が載っていることも多く、親近感を感じます。
議会での質疑内容や活動内

内容を、より細かく丁寧に伝えることも大事かもしれませんが、議会活動を紹介する入り口として、関心の薄い市民にも分かりやすい紙面づくりをお願いします。
(寅次郎の母 / 60歳代)

カラーページになり、議会の内容も分かりやすい
前号の特集だった世界遺産をこれからも守ってほしいと思います。カラーペー